



# ITマネジメント After Pandemic

～ 今、見極めるべき方向性 ～

## SLR.net<sup>®</sup> 2.1 基本会員募集 **無料**

※ 期間限定ではなく、本格的な基本会員版です。

無料で自身の立ち位置を客観評価し、  
アフターコロナの望ましいテレワーク体制などを踏まえた戦略策定の指針が得られます。  
今、会員になると、将来的に継続して無料のままSLR.net<sup>®</sup>の基本機能を利用し続けることができます。

テレワーク体制でのIT投資効果について明らかにしてみませんか？

2022年

株式会社スクウェイブ

# はじめに

- コロナウイルスによるパンデミックも、ワクチンが登場する等、ようやく明るい展望も見え始めています。期せずして国内のテレワークは進みましたが、テレワークによるIT投資効果は明確になっていますか？今、このタイミングで、ITマネジメントに関する自社状況を客観的に俯瞰して、果敢に次のステップへ躍り出るための情報を整理してみませんか？

- 今回、スクウェイブ社は、正に画期的なサービス戦略として、従来有料で実施しているベンチマークサービスSLR.net®を**無料で提供開始**\*1します。期間限定等ではなくて、翌年以降も同条件で継続します。参加企業には漏れなく結果サマリー（自社ポジショニング分析シミュレーション機能付）を提供します。テレワーク前提のIT投資動向や、IT投資効果の方向性について可視化することが出来ます。

\*1：無料提供版は従来の有償版と比べると一部機能に利用制限が御座いますが、大幅に機能アップした上で改定しています。

- スクウェイブ社のSLR®シリーズは、比較対象となる社名を公開し、比較する上での指標内部ロジックまで公開するという画期的なモデルとして好評を得て、これまでに[100社超の国内大手企業が参加](#)しています。このモデルの基本形は、政府における情報関連予算の評価にも応用され2010年以降、10年以上連続して、中央政府各府省庁の主要な情報システム評価をスクウェイブ社が担っています。
- さらに、今回の無料提供版には、これまでにない参加メリットを複数用意しています。結果サマリーはExcelシートで平均値データと自社データを編集可能な状態で提供します。自由に社内でご活用下さい。登録済データは何度でも編集可能であり、納得行く登録データでの分析結果を得ることが出来ます。参加企業に求められる履行義務は、毎年今回同様のスクウェイブ社主催のサーベイに原則年間2回程度の回答協力することのみです。今回参加登録された企業は翌年以降も同条件で利用を継続できます。**今後将来に渡って、経年変化のトレンド分析を無料で情報提供受け続けることが出来ます。**是非、この機会に奮ってご参加下さい。

# 企画概要 スクウェーブ社のSLR.net®基本会員募集 参加費無料



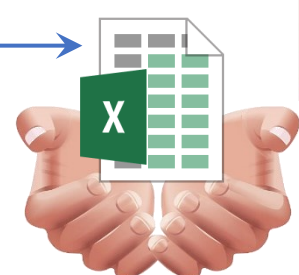
SLR.net®はIT可視化環境に**革命**をもたらします。  
 万全なセキュリティ体制の下に、クライアントは何時でも何処でも**好きな時に必要なデータを登録し、編集可能**。  
**分析結果が出た後は、自由に閲覧し、自ら、値を変えて、その場で、リアルタイムにシミュレーション**することが出来ます。

今回は、この環境を**無料\*1**で自由に活用することが出来る会員を募集します。

**\*1 オプション契約が別途必要な機能も御座います。**

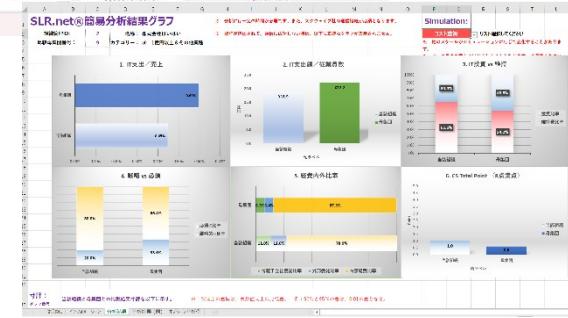


分析結果はPDFではなく、Web閲覧と  
 自由度の高いExcelファイルとして、お手元に！！



**革命**

WEBアンケートにご回答頂くだけで、  
 他社比較による客観評価と任意のシ  
 ミュレーション環境の実現



標準のグラフをそのまま使うことも、自ら自社と他社  
 平均データを直接使って自由にグラフ化も可能！！  
 さらに、シミュレーション機能を標準装備します。

24H365D Multi Device  
 Global Access Available



## 実施概要： 特別募集期間 > 2022年5月15日～

### ① 【WEBアンケート】：簡単なWeb上のアンケートにご回答頂きます。

◆ 自社のプロフィールとITマネジメント関連の簡単なアンケートにご回答頂きます。

※ 結果サマリーを送付しますので、プロフィールは正確に記載願います。

以下から回答願います ↓

### 「After Pandemic」のIT投資方向性

【IT予算・IT資産情報】  
ITの投資額や資産等について伺います。なお、決算月の

IT投資額  
- 0 +  
単位：億円

IT維持費用  
- 0  
単位：億円

IT償却費  
- 0 +  
単位：億円

IT資産総額  
- 0  
単位：億円

→ 次へ

WEBは何時でも回答出来るだけでなく、一度登録したデータを任意に編集できます。

年度毎のデータを複数登録して頂くことで、トレンド分析も可能になります。

### ② 【当社で分析】：スクウェイブの分析スペシャリストが分析します。

スクウェイブ社  
分析スペシャリスト



受領したデータは、高い情報セキュリティの安全性を担保した上で、スクウェイブ社内でデータをクレンジングした後、簡易分析を施します。仮に、データに齟齬があると思われる場合は、何度とかやりとりさせていただきます。

そのうえで、分析結果をまとめます。

### ③ 【析結果Web閲覧とお手元にExcel】：お手元に分析結果Excelを提供します。



分析結果のサマリーシートには、貴社のポジションを含めた分析結果が、母集団平均値とセットで報告されます。単に結果のグラフが掲載されているだけでなく、元データ自体\*1が含まれており、任意にシミュレーション可能です。

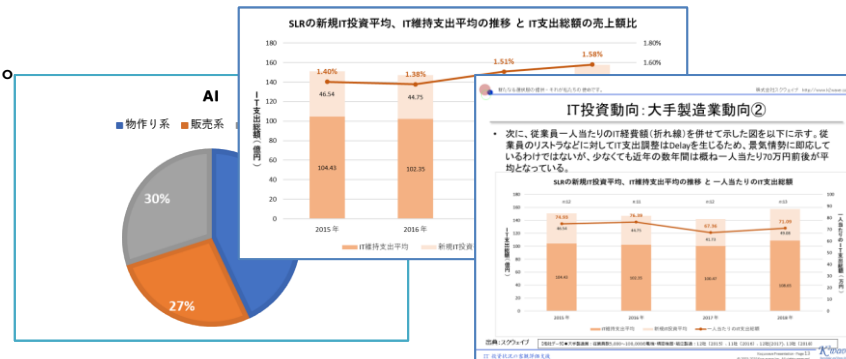
\*1： 貴社以外の個別企業名を特定する情報は含まれません。基本会員はExcelについてはデモバージョンとなります。

# 今回の主なリサーチ項目 ※ スクウェイブ社主催のサーベイは原則年1~2回実施

● 今回の調査項目について、代表的な項目を以下に示します。

- ① IT支出比率／売上高
- ② IT支出額／従業員数
- ③ IT投資比率 vs 維持比率
- ④ 戦略的IT支出比率 vs 必須IT支出比率
- ⑤ 情報子会社委託比率
- ⑥ 外部委託比率
- ⑦ IT支出内部完結率
- ⑧ IT戦略支出主要内訳構造分析
- ⑨ IT必須支出主要内訳構造分析
- ⑩ 現在の主要課題（コスト削減、DX推進、セキュリティ強化、・・・等）
- ⑪ テレワーク実施状況分析
- ⑫ DX化推進状況
- ⑬ コンサル・SI・クラウド等ベンダー情報分析\*1
- ⑭ その他主要課題等定性コメント分析\*1

\*1: これらの項目は基本会員において調査対象項目ですが、詳細の分析評価はスタンダード会員に対してのみ実施されます。



※ ヒアリング並びに分析結果報告会はオプション対応となります。

☞ 業種単位の詳細な分析と問題点の仮説に基づく改善提言を含む報告会をお望みの場合は、別途見積を差し上げます。

※ SLR.net®への参加メリットを享受するためには、原則毎年1~2回のスクウェイブ社主催の基本的なIT投資動向サーベイへの回答協力が求められます。

※ また、スクウェイブ社が主催する不定期のWebアンケート調査等に対して、年間1回以上、合計2回の調査回答登録が義務となります。

※ 会員企業が主催するセルフ・サーベイ（詳細後述）への回答は任意です。但し、回答者には特典が付与されます。

## SLR.net®の他社サービスとの決定的な違い：① 際立つ透明性

- 単に、一方的な評価を受けるのではなく、**客観評価に加えて、自ら、可視化するための環境を得ることが出来る**のが、SLR.net®です。



企業全体の**ITガバナンスを最適化するためのエコシステム実現**にお役立て下さい。

精度が高い

複合機や携帯等の費用をIT支出とするか等、各社の違いを精査してapple to appleな比較分析を追求

比較対象公開

企業名公開の原則：どの様な組織と比較しているのか明確

計算指標公開

指標開示：どんな計算をした結果なのか明確

自己検証可能

シミュレーション環境：自ら何度でも検証可能

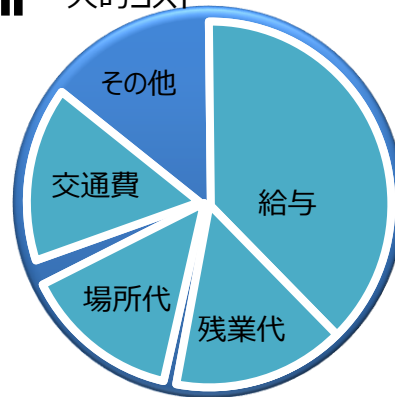
## SLR.net®の他社サービスとの決定的な違い：②投資効果を意識した評価

- 単に、コストの多寡を比較するだけでは、意味がありません。効果は出ているのか？ 個別効果測定にはKPIマネジメントが必要ですが、大枠の効果として、ITは本来、他の間接業務コスト効率化に貢献するべきです。正に、**効果の1つである他の関節業務コストとの逆相関を分析**\*1します。卑近な例として、テレワーク投資と交通費は逆相関が期待出来るはずですが。\*1:間接業務コストとの逆相関分析はオプション・サービスです。

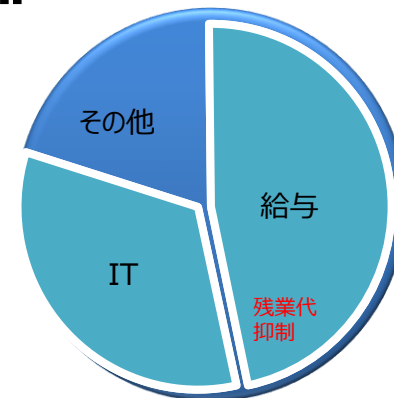
### 2010年代初頭の黒須豊の予測



1970年代の人的コスト



2020年代の人的コスト



ITは、事務コスト（残業代）を抑え、テレワーク等の推進により、オフィス家賃や交通費等と代替する。ITコストの増加分と従来の交通費や家賃等と逆相関になっていることを検証すべき。

本来のIT投資の効果が得られるはずである他の間接コストとの代替促進度合いを従業員一人当たり係る費用で比較することが重要。

## 基本会員が享受できるサービス 無料

- 今回の基本会員にご参加頂き、適切なデータを登録頂いた企業に対しては無料で以下のアウトプットを提供します。  
※ 会員はスクウェイブ社主催のサーベイ(原則年2回程度)に回答協力することで、経年変化を捉えたトレンド分析を毎年得ることが出来ます。

### WEB版簡易診断結果



データ登録後、最短数時間程度で登録データ編集後に結果を得ることが出来ます。  
※ ただし、初期登録時等、当社分析スペシャリストによる確認が必要になる場合は、数日程度お時間を頂きます。

### Dashboard (Web)



自社データと平均値の比較結果を確認することがオンライン上で実施出来ます。※Excelで提供されるDashboardファイルは基本会員向けはデモバージョンとなります。

### SLR参加企業ナレッジ共有ボード



参加企業同士の意見交換の場としてお使い頂けます。常識の範囲で各社の宣伝・広報も実施頂けます。  
※ 既存のSLR参加企業の例を表示しています。

### SLR.net®ポータルから 各種サービス提供



有益な情報満載の会員向けポータルを提供します。⇒次ページ参照

※ 基本会員(無料版)は一部利用制限があります。

※ 基本会員はほとんど全てのリソースにアクセス出来ますが、ご利用可能な機能や範囲に一部制限が御座います。予めご了承ください。

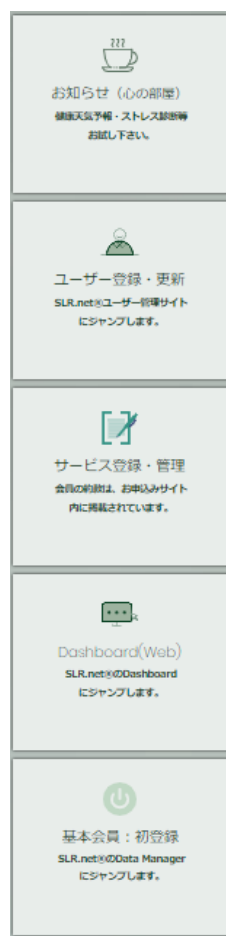


# 基本会員が享受できるサービス SLR.net®ポータル

・ 今回の基本会員は、直ちに以下のサービスをご利用頂けます。



- Inquiryサービス**  
ITマネジメントに関するご相談を受付ます。  
※ 基本会員は一部利用制限があります。
- 改善事例集**  
SLR参加企業の改善事例を掲載します。  
※ 基本会員は一部利用制限があります。
- セルフ・サーベイ**  
SLR参加企業に対して自らサーベイを主催出来ます。  
※ 基本会員は一部利用制限があります。
- ベンダー・マネジメント**  
各社の評価結果を参照出来ます。  
※ 基本会員は一部利用制限があります。
- 独自レポート**  
スクウェイブ社のオリジナル・レポートを閲覧出来ます。  
※ 基本会員は一部利用制限があります。
- FAQs**  
全会員がご利用頂けます。



- お知らせ(心の部屋)**  
専用のサイトにジャンプします。様々な情報を提供します。健康天気予報・簡易ストレス診断等、魅力的なサービスを無料で体験出来ます。内容は毎日変化します。
- ユーザー登録・更新**  
登録情報確認・更新が出来ます。また、スタンダードは追加登録が出来ます。
- サービス登録・更新**  
サービス登録情報確認・更新が出来ます。スタンダード会員へのアップグレードはこちらからお願いします。
- Dashboard(Web)**  
オンライン上で、ベンチマーク結果の一覧を確認出来ます。また、ExcelのDashboardファイルもこちらに掲示されます。
- 基本会員: 初登録**  
最初の一步はこちらから始まります。登録すると「組織管理ID」が付与されます。

※ ポータルのコンテンツは日々進化し続けます。ご期待下さい。

## 注意点他

- ご参加頂く企業の社名のみはSLR参加企業として弊社WEB等で開示させていただきます。予めご了承の上でご参加下さい。なお、氏名など個人情報については、一切公開されません。
- 無償版の提供内容は、有償版とは異なり、利用できる機能や範囲に制限があります。また、ヒアリングと報告会を実施しない点を除き、有償版と同様、専門の分析官が責任をもって対応しますが、品質は原則としてbest-effortになります。
- 今回、募集期間中に、ご参加頂いた企業同士のデータ比較を優先した評価となります。一部、データの網羅性を向上させるために、既存のスクウェイブ社内で蓄積しているSLRデータを補完的に用いた分析を行う場合があります。
- ご参加頂いた個別企業名を特定する形での比較情報を開示することは出来ません。ただし、得られる分析結果は、紛れもなく、SLR参加企業（社名開示）のデータを分析したものであり、一定の推定が成立することもあります。
- 基本統計データを適切にデータ登録して頂いた企業にのみ、オンラインで閲覧出来る情報以外に、分析結果Excelを提供します。ご登録情報に虚偽等、齟齬がある場合は、分析結果は提供されません。ご了承ください。なお、基本会員及びスタンダード会員の権利は、毎年自動更新となります。会員ステータスは1年単位で変更可能です。会員ステータスは特にお申込みが無い限り、前年のものを引き継ぐものとします。なお、会員には2年目以降は、経年変化トレンド分析を提供します。
- 無償サービスの範囲についてのサポート責任はご容赦頂きたく存じますが、ご不明点などについてはメール等でご質問頂ければ担当の者が順番に回答させていただきます。

## 特典他

- 参加企業同士で意見交換可能なナレッジ共有ボードを提供します。このボード上では、自社の宣伝・広報を実施して頂いても構いません。なお、オプションサービス契約企業はセルフ・サーベイを主催する権利が与えられるため、会員にはサーベイ回答依頼が届くことがあります。回答は任意かつ無料ですが、積極的に回答することで様々な特典が用意されています。是非、積極的にご参加下さい。

# SLR.net<sup>®</sup>の アウトプットイメージ

以降のページはサンプルを示すものです。  
今回提供されるアウトプットとは必ずしも一致しないことがあります。  
あくまで、ご参考までにご覧ください。

# SLR.net® Outputイメージ (サンプル)

## Dashboard (Web)

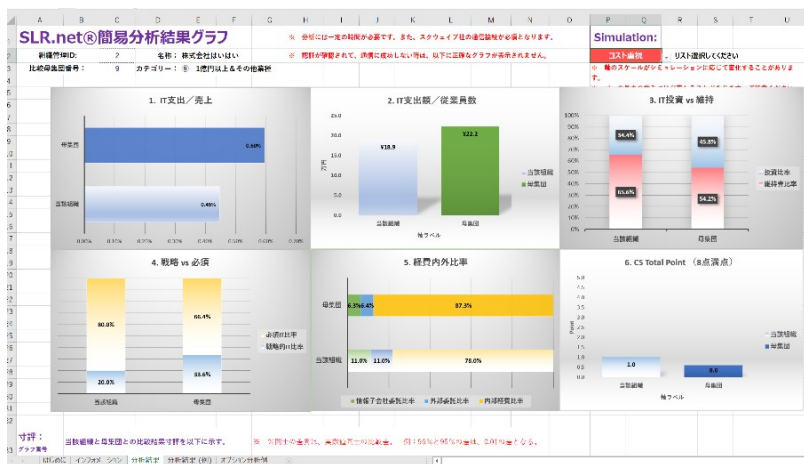


まずは、専用サイト (Web) で、各比較対象母集団の平均グラフと、主な自社データを確認出来ます。

ここでは、主な指標結果以外に、参加組織ボード (参加者のコミュニケーション用) や、オプション・サービスの紹介画面等があります。

自社のデータは、参加組織毎に用意される専用サイト「Myページ」 (Web) から閲覧可能です。

## Dashboardファイル (シミュレーション環境)



<スタンダード会員向け>  
Dashboard (Web) から、貴組織専用の分析結果 Excel ファイル (Dashboard ファイル) を Download 出来ます。

ここでは、自組織データと比較対象母集団平均との代表的な指標毎の比較グラフを閲覧出来ることに加えて、条件を変えて簡易的なシミュレーションを実行出来ます。

- ※ 貴組織データと母集団平均データはExcel上で転記・編集可能です。
- ※ 基本会員向けはデモバージョンとして制限が御座います。

## SLR.net® 参加企業ナレッジ共有ボードの例 ~ 参加企業同士の意見交換の場 (例)

- SLR参加企業の枠が予め用意されており、各社は意見交換の場として任意に発言・質問などが可能です。また、各社専用カードが与えられ、そこには、自社の宣伝・広報活動にご利用頂いても構いません。**※直接的な営業行為には制約があります。**
- 当環境はナレッジ共有の場として、時折、ホットピック等、他の会員が感心のあるテーマについて、サーベイが実施されます。**回答者は漏れなく集計結果概要を得ること出来るため、回答すれば回答するほど、他社最新動向を自社も得ることが出来ます。**サーベイ実施は有償オプション（スタンダード・パッケージ：詳細後述）ですが、回答は無料で任意です。
- 直接声掛けしにくい場合等には、スクウェイブ社が仲介役としてご紹介します。必要に応じて、三者会やユーザーオフ会をスクウェイブ社が主催します。**※以下、参考として、既存のSLR参加企業のイメージを表示しています。**



参加企業は各社専用のカードを持ち、その中では、自社のアピールや関心事、あるいは、任意の事柄を常識の範囲内で自由にご記載頂けます。

また、自社の課題解決のために、他社の意見を聞いてみたいという場合に、特定業種、又は特定規模の企業に対して自前のサーベイを実施することが出来ます。**※ 回答は任意かつ無料ですが、サーベイ主催実施は、オプションのスタンダード会員へのアップグレード（後述）が必要です。**

サーベイはスクウェイブが実行し、実施企業名と回答企業名は希望しない限り公開されません。

回答者はサーベイ結果概要を得ることが出来ます。回答すれば回答するほど他社の関心事やトレンドを把握することが出来ます。

是非、最新のナレッジ共有にご活用下さい。

## その他

### ■ その他、様々なサービスが展開されます。

#### 【ストレス簡易診断】




人間の脳機能と呼ばれる領域の能力として、表情を認知する能力があります。人の顔色から、感情を読み取る能力で健常者には等しく備わっています。

ところが、高いストレス環境下に置かれた人間は、この脳機能が阻害されることが分かっており、結果的に、他人の表情を認識することが困難になってきます。端的に言えば空気を読むことが難しくなり、コミュニケーションに支障を来す結果を招きます。そこで、簡単な表情認知機能を測定することで、その時点でのストレス状況を簡易に推定することが出来るのです。

### 本日の顔診断

表情認知機能から今現在のストレス具合を診断しましょう！



以下の顔からどのような感情が読み取れますか？  
 幸せそう？ 悲しそう？ 怒ってる？ 怖がってる？ 驚いてる？ 嫌っている？  
 あるいは、無表情？

ストレスが高まると他人の感情が読み取れずコミュニケーションに障害を生じます。  
**自分の答えを決めてから画像をクリック**してから、画面をスクロールしてご覧ください。  
※ 顔画像は、表示される内容は日替わりで変化します。表情の見え方はストレス状況に応じて、同じ画像も違って見えます。  
 ※ 日付の下一桁が1の日は、ラッキー・デーとして、遅が良ければ画像が複数表示されます。

健康天気予報 by BioWeather Service

#### 【実際の天候との体感ストレスの関係】

天候が人間の精神状態に様々な影響を及ぼすことは科学的に研究が進んでいます。本サービスは、通常の天気予報を兼ねて、日々のストレス予報も実施しています。是非、ご参考にして頂き、過度なストレスを溜めないようにしましょう。



### 体感ストレス

CENESTHESIC STRESS




#### 【情報セキュリティ意識レベル簡易診断】

いくら知識があっても、いざという時の情報漏洩事故は後を絶ちません。これは、意識の問題からです。

毎日日替わりの状況ケースが設定されて、主人公の行動をについてどう思うかを答えることで、簡易的にあなたのいざという時の危うい行動を診断します。毎日実施することで、簡易的な訓練にもなります。


### 本日の意識レベル診断

情報セキュリティ意識レベルを診断しましょう！



**知識 v.s. 意識**  
knowledge v.s. mind set

勉強したし、知識はある。  
Studied and have knowledge



うわ〜、ひっかった、...  
Got malware...

**意識レベルの問題**  
problem of mind set

何か素敵なメールがも...  
looks nice mail ...

知識は持っていますが、意識レベルが低いとつかりミスから重大インシデントに繋がります。以下の様なケースで、貴方はどの程度、社員Aさんの気持ちに賛同出来ますか？

自分の考えを決めてから画像をクリックして下さい。

※ ケース問題は、表示される内容は日替わりで変化します。

※ ケース問題が複数表示された日は、ラッキー・デーです。何か良いことがあるかも知れません。

#### 体感ストレスについて

ある日突然、気温が急変してなんとなく身体がだるかったり、かぜをひいたりした経験はないでしょうか。私たちは身体を取り巻く環境（特に天候）に大きく左右されており、気温が急変すると身体がついていけなかったり免疫力が弱まったりして体調をくずすことがあります。本予報では、毎日の生活に役立てていただくことを目的に、気温の変化による身体へのストレス（体感ストレス）について予報を行っています。

通常の天気予報も表示されます。

02/20 日曜日 今日 明日



# SLR.net<sup>®</sup>の 画期的な有償オプションサービス 【スタンダード会員】

以下、オプションサービスについて説明します。  
画期的なサービスが控えています。是非、ご覧ください。

## SLR.net<sup>®</sup> 有償Option : スタンダード・パッケージ

月額5万円 (税別 : 年間契約)

- スタンダード会員は、Dashboardファイルで得られる分析結果 (戦略支出内訳等) がより詳細版にUpgradeされます。
- 利用回数無制限のInquiryサービスをご利用頂けます。ITマネジメントに関することであれば、どのようなテーマでもスクウェイブが誇る専門家がベストナレッジで回答します。**※別途数時間以上の調査が必要となる場合は回答範囲外となり、都度見積もりとさせていただきます。**
- セルフ・サーベイ実施権が付与されます。オンデマンドのサーベイを自らSLR参加企業に対して企画開催出来ます。
- ベンダーマネジメントボードでベンダー個別リストが提供されます。

※ その他、ユーザー会への参加ご優待などの特典も御座います。詳細は今後決定します。

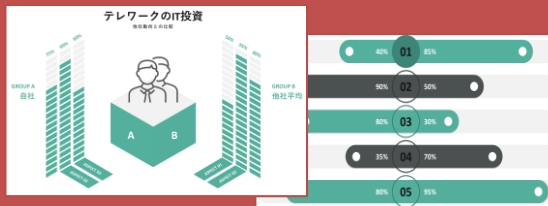
### Inquiryサービス

専門家がお質問に  
回答します。

- ・ 利用回数原則無制限

### セルフ・サーベイ

自ら企画したアンケート調査を  
SLRユーザーに実施することが  
出来ます。



- ・ セルフ・サーベイは年1回主催可能 (時期任意)
- ・ 実施主体名は匿名で実施可
- ・ 回答者に無償で結果概要を配布

- ※ アンケートはテンプレートに準拠したものに限りです。
- ※ カスタマイズは別途有償になります。
- ※ 2回目以降の実施は1回につき10万円申し受けます。

### ベンダーマネジメント ボード



- ・ コンサル・SI企業・クラウドサービス等について、包括的な分析評価を実施するマネジメントボード (個別企業単位) が提供されます。
- ・ 会員はこれらの情報に基づいて、個別ベンダーに対するInquiryをスクウェイブ社に対して相談することが可能です。

#### 【その他】

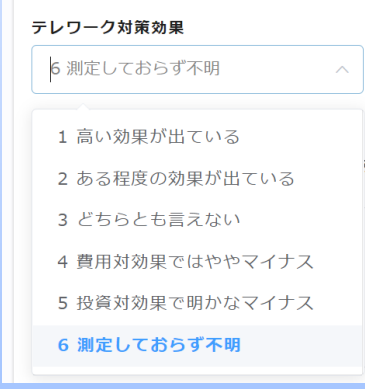
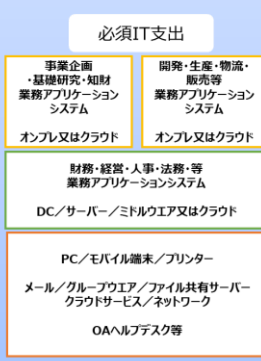
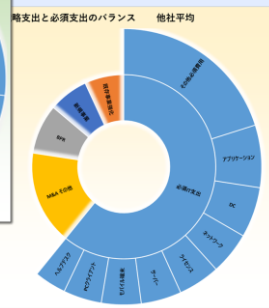
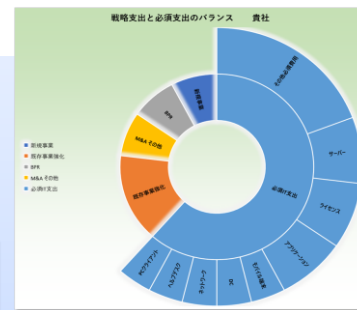
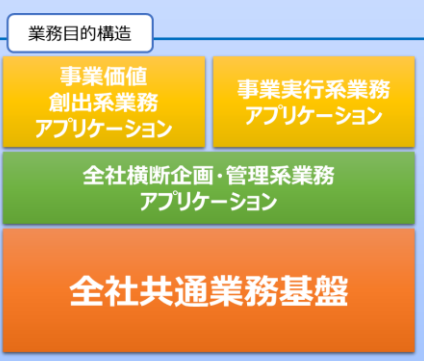
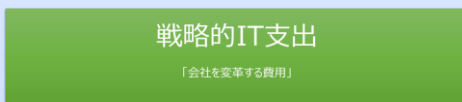
- ・ 独自Report **最先端動向の紹介等**
- ・ 改善事例大全 **蓄積した全改善事例集**
- その他、今後拡充予定



## スタンダード・パッケージ：より詳細な分析実施

- スタンダード会員向けには、基本会員向けよりも詳細な分析結果が提供されます。戦略的IT支出や必須IT支出の構造内訳や、テレワーク対応状況に関する分析結果などが提供されます。
- また、基本会員版では、原則、分析スペシャリストはクレンジングのみ対応し、分析についてはシステムによる自動分析がメインとなっていますが、スタンダード会員向けには、**定性コメントを含めて分析スペシャリストが評価**を実施します。

戦略と必須の構造分析、さらに、テレワーク対策効果について追加分析を実施します。



スクウェイブ社  
分析スペシャリスト



データ分析 + 定性分析の実施

### 【スタンダード・パッケージ分析概要】

必要なデータは、基本会員の段階で登録されています。

ただし、基本会員向けの分析は、無償提供のサービスであり、定性コメント等についての分析は行われません。

スタンダード会員向けには、定性コメントについて、スクウェイブ社の分析スペシャリストが詳細に評価する点が大きく異なります。

また、上記に加えて、戦略や必須のITコスト内訳や、テレワーク対策効果等についても、詳細な分析を実施します。

基本会員向けExcelは基本的にはデモバージョンの位置づけとなります。

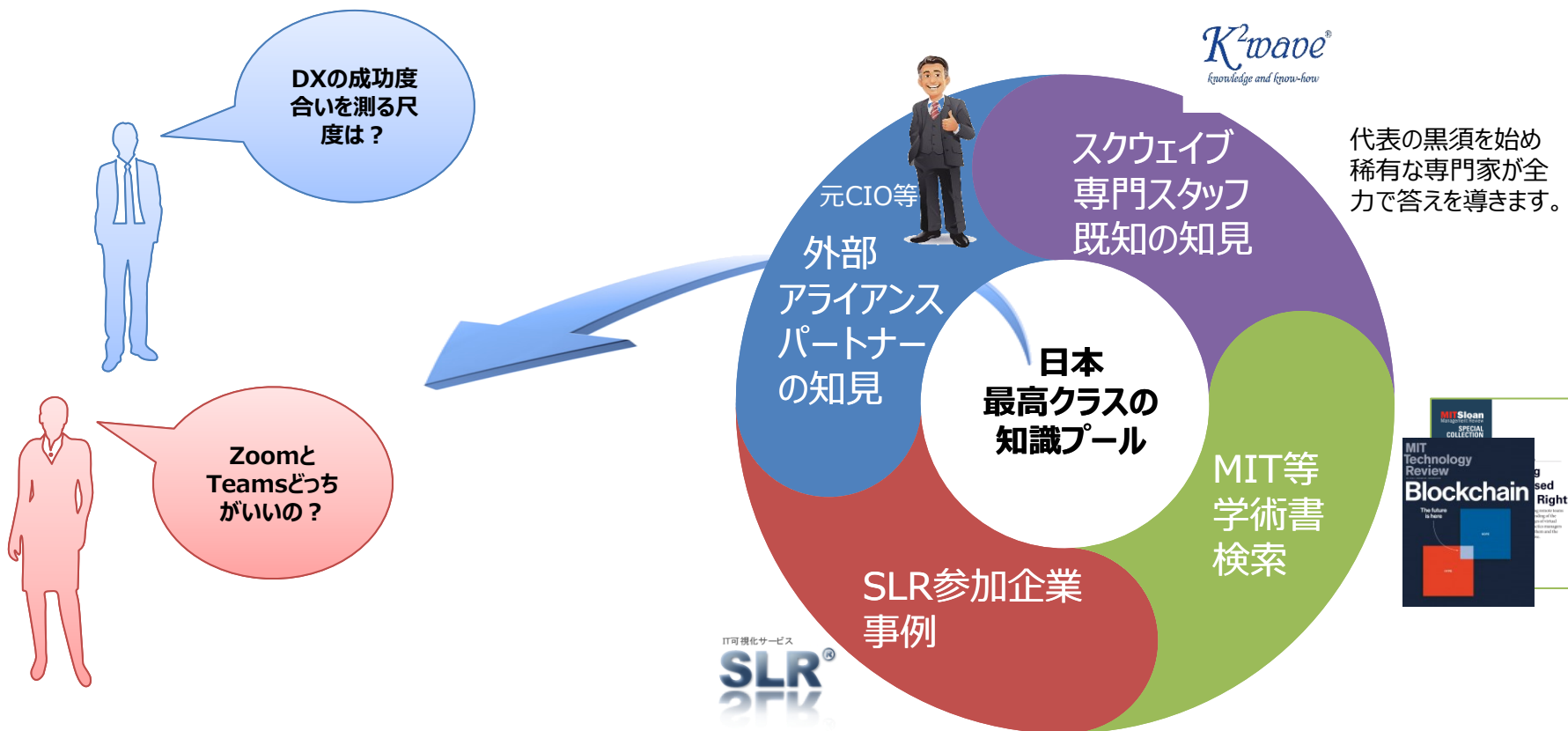


※ 分析結果報告書の作成と報告会の実施はスタンダード会員料金に含まれません。ご用命は別途料金を申し受けます。

## スタンダード・パッケージ : Inquiryサービスの魅力

※スクウェイブの専門家+アルファが回答します。

- 参加企業はITマネジメントに関するものであれば、どの様なことで気軽に専門家にメールベースで相談が出来ます。別途纏まった調査が必要なケースは別\*1として、業界や学術界の知識を駆使してベストナレッジで回答します。 \*1 纏まった調査が必要な場合は別途見積もりとなります。
- 回答は、まずはスクウェイブ専属スタッフが対応しますが、質問内容によっては、スクウェイブの持つ様々なチャネルを活かして、外部専門家の知見も駆使して圧倒的な知識プールから回答を導き出します。




※ Inquiryサービスは基本会員（無料版）もご利用頂けますが、一部利用制限が御座います。 [詳細はFAQをご覧ください。](#)

## スタンダード・パッケージ：セルフ・サーベイの魅力

※回答者も有効な情報を得られます。

- セルフ・サーベイ最大の魅力は、**任意の時期に任意の内容のサーベイを厳選されたSLR参加企業に対して実施**することが出来る点にあります。また、回答企業は、他の著名な参加企業が何に関心を持ち、平均的な動向を同時に把握することが出来ます。つまり、**回答すれば回答するほど、自社も有益な情報が蓄積**することが出来ます。さらに、回答者は、年間10回回答するとサーベイ1回の開催権が授与されます。
- 回答データは個人情報等をスクウェイブが安全に確保した上で、結果データも、あくまで、一流企業ばかりのSLR参加企業の中だけでの共有になるため、安心して回答出来ることが出来ます。結果的にサーベイは相対的に高い回収率が期待出来ます。
  - ※ サーベイ主催企業名と回答企業名は、開示/非開示を選択できます。個人情報は一切開示されません。
  - ※ スクウェイブ社が原則年1回主催するサーベイとは異なり、会員企業主催のサーベイへの回答は任意であり、強制は出来ません。

任意の時期に任意の内容でサーベイ実施！



魅力 1  
自由度

サーベイ対象はノイズの少ない厳選されたSLR参加企業！




魅力 2  
調査対象

回答に対するインセンティブが働くため、回答企業は回答に対して積極的になる！



魅力 3  
回収率

回答結果は、SLR参加企業内でのみ共有！実施者も回答者も匿名可！



魅力 4  
共有範囲

**特典**



サーベイに年間10回回答した企業にはサーベイ開催権が1回授与され、また、有償参加企業には、開催優先枠が授与されます。

サーベイ開催権

## スタンダード・パッケージ：セルフ・サーベイの概要

※ 年2回以上の実施は別途有償です。

- サーベイは、原則2週間のサイクルに1回の割合で開催可能で、年間最大で約24回開催可能です。回答者に過度なサーベイ依頼が届くことを避けるため、原則同時期に複数のサーベイは開催しない予定です。実施は申し込み先着順で、空いている実施時期を選択します。  
※理論的にはスクウェイブ社主催年1回のサーベイと企業主催サーベイが重なる可能性はありますが、なるべく重ならないように調整します。
- 主催者は任意で回答者に粗品を用意して頂くと回収率がより上がることが期待できます。その場合も、主催者名は匿名可です。

### サーベイ実施フロー

#### 回答者へのフィード・バックとお礼

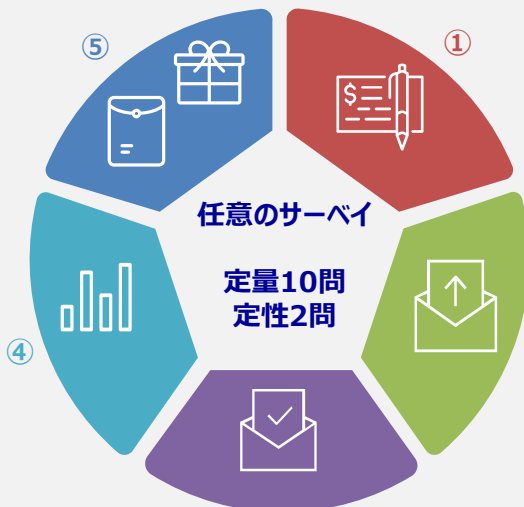
結果概要をスクウェイブから送付します。

- ※ お礼文や粗品を送る場合は、匿名実施の場合は、スクウェイブ社が代理します。実名で送る場合は、貴社名を表示します。
- ※ 粗品代は貴社負担になります。
- ※ 粗品は必須ではありません。

#### 結果分析

CSVの結果データが得られます。  
自由にご活用ください。PDFではなく、そのまま活用できるExcelデータです。

- ※ スクウェイブによる詳細分析は別途有償です。



#### アンケート回収 ③

回答期限は任意に設定可能です。

#### テンプレートを使ってアンケート作成

Web上のテンプレートに任意の質問を登録することでアンケートは完成します。  
アンケート目的・概要と質問項目は12問まで登録できます。最初の10問は選択式で、最後の2問は自由記述となります。

- ※ 12問とシンプルなので回答率が高くなります。
- ※ テンプレートカスタマイズは別途有償です。

#### 対象者に周知 ②

対象者は大まかな業種と規模単位に選択指定可能です。対象者にはスクウェイブから電子メール等の手段で督促含めて2回連絡します。

- ※ 個別の対象選別希望の場合は別途有償です。
- ※ 回答は任意であり、強制は出来ません。

# スタンダード・パッケージ：ベンダーマネジメントボードの魅力

- 最大の魅力は、**厳選されたSLR参加企業の利用実績があるベンダーに対する生の評価を集めた結果を共有**できる点です。
- ※ 原則として、選定にあたって評価するポイントなどを集計しており、特に否定的な評価を提示するものではありません。



【ベンダー・マネジメントボード】 ※自組織登録データはMyページからご確認ください

各ウィンドウを拡大してご覧下さい。

- ※ ウィンドウ右上のマークをクリックします。
- ※ 閉じる時は拡大した画面以外をクリックします。

※ 画面は終了後ブラウザボタンで閉じて下さい。

※各ベンダー個別リスト

【ベンダー個別リスト】\*1

### コンサルティング企業評価

※ 縦のバー：利用実績数に評価ポイントを乗じたものの集計

### SI企業評価

※ 縦のバー：利用実績数に評価ポイントを乗じたものの集計

### ソフトウェア・プロバイダー評価

※ 縦のバー：利用実績数に評価ポイントを乗じたものの集計

### SLR.net®コンサル企業カード

### SLR.net®SI企業カード

### SLR.net®ソフトウェア・プロバイダーカード

### コンサル企業選定：最重視ポイント

※ コンサル企業選定における最大のポイントについての統一回答です

### SIer選定のポイント

※ グループウェア、DB、ERPパッケージ等における提供形態についての統一回答です

### SLR.net®クラウド率

具体的なベンダー企業が個別に評価されており、スクウェイブ社としての寸評も含まれています。個別企業に関するInquiryも受け付けます。

必要に応じて、スクウェイブ社からベンダーへの仲介を実施することも予定しています。

改善要望なども集約してベンダーに提供することも検討して参りたいと思います。

\*1 ベンダー個別リストはスタンダード会員専用です。

## その他、有償Option : SLRシリーズ各種バージョン

- 有償のオプションとして、まずは、手早くシステム単位の維持コストを可視化することが出来るSLR-APサービスがあります。基本コンセプトとしては、データ登録から1週間程度で分析結果を得ることが出来る有償サービスです。

SLR-AP / a.week 業務アプリケーションシステムのコスト、品質等を個別に可視化します。

標準価格： 15万円（税別 / アプリケーション単位）

※ SLR.net®スタンダード会員特別価格：9万7,500円（税別 / アプリケーション単位）

- その他、個別のヒアリングを実施して精緻に分析を行い、コスト高の項目については仮説を設定の上で簡易的な改善提言まで実施する本格的な診断サービスが御座います。

企業全体を俯瞰するものとしては、SLR.netの範囲を拡張して、SLCP（ISO/IEC 12207）に基づいたIT部門の役割範囲の調査も含まれるSLR-View2.1と、ITのライフサイクルプロセス単位でコスト生産性や品質も評価できるSLR-Basic2.0が御座います。さらに、SI企業経営者向け評価サービスとしてSLR-View SIが御座います。詳細は次ページをご覧ください。

# 有償オプションサービス標準提供価格

- 以下のサービスは完全フル仕様のオンサイト診断評価+改善提言サービスです。全て**ヒアリング実施を前提とした精緻な分析**を実施し、**中間報告でファクトベースの報告会+質疑を踏まえて最終報告会を開催**します。全て概ね3か月程度の提供スケジュールとなっています。

## PRICE TABLE

完全フル装備の診断サービス価格体系

SLR-View 2.1	SLR-Basic 2.0	SLR-View SI
350万円	350万円	350万円
税別	税別	税別
精緻な指標	精緻な指標	精緻な指標
ヒアリング実施	ヒアリング実施	ヒアリング実施
SLCPの役割範囲評価	プロセス単位の評価	SI経営者視点の課題整理
改善提言	改善提言	改善提言
中間+最終報告会	中間+最終報告会	中間+最終報告会
For CIO	For CIO & IT Division	For President of Sler

※ いずれのサービスもSLR.net®スタンダードパッケージ会員になると、料金は50万円値引きさせていただきます。

# 基本会員版(無料)のお申込み

- お申し込みは以下のサイトからお願いします。
- **ここ** ⇒ **「[After PandemicのIT投資方向性](#)」** を クリックしてください。

## ※ 参加企業資格

参加企業は、毎年スクウェイブ社が主催するIT投資動向サーベイ（原則年1回）ともう1回のサーベイ（合計2回）に回答協力することと、以下の項目の何れかに該当する企業に限らせて頂きます。

- ・ SLRシリーズを過去に1回以上利用した実績のある企業及び、その親会社又はIS子会社
- ・ 参加済企業の紹介を受けた企業であって、当社より参加を許諾された企業
- ・ 公式に法人登記された企業であって、当社より参加を許諾された企業

※ 参加資格に疑問がある場合は、別途お問合せ下さい。

※ 本資料に記載された仕様等は今後改訂される可能性があります。最新の仕様は現況優先となります。予めご了承下さい。



# 株式会社スクウェイブ 会社紹介

## → 代表挨拶



代表取締役社長 黒須 豊

スクウェイブ最大の特徴は、官民双方の情報システムをおそらく日本で最も多く評価してきた実績を有している点です。これまで日本を代表する100社超の著名企業CIOクラスの方々に対してIT可視化サービスを提供し続け、その実績に基づき、官の分野では2010年以降10年以上継続して財務省主計局の委託を受けて、中央政府各府省庁のIT関連予算について毎年評価を実施しています。これまでに当社が評価した情報システムの数は大規模システムだけで5,000を遥かに超えています。当社は、これらの実績から得られた知見を駆使して、これからも日本企業のIT利活用の高度化に最大限貢献したいと考えています。是非、スクウェイブにご期待下さい。

## → 代表者略歴

マサチューセッツ工科大学MBA（ITとビジネスの変遷学科）修了。東京大学大学院博士課程（広域システム科学系）単位取得。富士ゼロックスでAIエンジニアと本社IT戦略スタッフを経て、1999年よりガートナージャパンで最年少リサーチディレクターとして活躍。2003年、株式会社スクウェイブ代表として独立。東京大学ゲスト講師、明治大学特別講師、東京都立短期大学非常勤講師、マサチューセッツ工科大学教育審議委員、東京女子医科大学客員研究員、週刊東洋経済書評委員、住宅金融支援機構CIO補佐官、日本貿易振興機構CIO補佐・CISOアドバイザー、国際交流基金CIO補佐・CISOアドバイザー、愛媛県政策アドバイザー（AI/IoTテーマ担当）など歴任。  
CISA（公認情報システム監査人）、CISM（公認情報セキュリティマネージャー）

## → 会社概要

称 号	株式会社スクウェイブ
代 表 者	黒須 豊
営 業 開 始 日	2003年2月
資 本 金	1,000万円
決 算 期	9月末日
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行
所 在	東京都千代田区平河町1-1-8 麹町市原ビル
電 話	03-6434-7900
U R L	<a href="http://www.k2wave.biz">http://www.k2wave.biz</a>

→ お問い合わせメールアドレス [reception@k2wave.com](mailto:reception@k2wave.com)